



おらが湊鐵道応援団報

第7号
勝田 | 阿字ヶ浦

湊線三セクで存続へ!!市民の願い届く! 鐵道を活かしたまちづくりは、これからがスタートです。

茨城県とひたちなか市、茨城交通の3者は、9月27日会談し、湊線を存続させることで合意致しました。これにより湊線は廃線の危機を脱し、来春新設する第三セクターに鐵道事業を移し再スタートすることになりました。団員をはじめ市民の皆様のご協力に深謝申し上げますと同時に、応援団としては、「存続は第一歩、今後は更に住民に密着した鐵道づくりとまちづくりを進めるため、これからが正念場になる」と新たな決意をしております。

おらが湊鐵道応援団
団長 佐藤彦三郎



50年代湊線を走った6両編成の阿字ヶ浦号



久しぶりの3両編成で阿字ヶ浦駅に着いた湊線(9/2)

湊線には愛がある in 阿字 LOVE



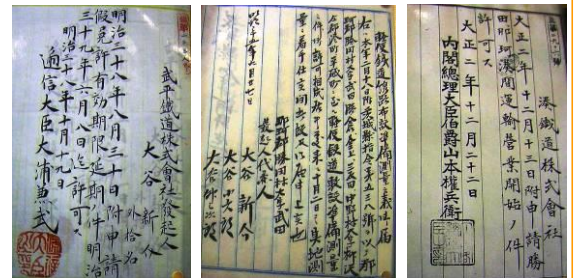
9月22日阿字ヶ浦海水浴場で開催された「阿字LOVEビーチ」で那珂湊一高生、海洋高生、大学生の安念さんが応援団の活動や湊線のよさをアピールしました。とくに海洋高の刈込君の「愛されている湊線、私たちにできることは、一人一人に乗ってほしいと声をかける活動なのです。」との熱いスピーチは会場に感動を呼びました。

湊線は先人達の熱き思いを乗せて今走る

湊線ミニ写真展では、湊線が開通(勝田-那珂湊間、大正2年12月25日)する以前の明治35年、武平鐵道線路布設測量申請の書類がありました。

常磐線勝田駅を新設するために当時の日本鐵道(株)から提示された条件が武田(勝田村)-平磯間の鐵道布設ということでした。「当時の人たちの熱い情熱が、今の勝田駅新設と湊線開業につながったことを伝える書類です」と柏元駅長は語ってくれました。

今後は、湊線を大事な市の財産として一人でも多くの人に利用していただく鐵道にしたいものです。



湊線ミニ写真展&応援団活動展開かれる

9月27日から10月4日まで、ファッションクルーズ(新光町)で湊線ミニ写真展が開催されました。この写真展は、元那珂湊駅長柏昭太郎さんが所有する約90点の写真や資料と、沿線高校生の『みなとまちなか漫遊マップ』や『はまぎく応援団』などの応援団活動が展示されました。昔の列車や50年代の懐かしい湊線の写真に感嘆の声が上ると同時に、「存続が決まり本当に良かったですね。」など多くの皆様から激励の言葉をいただきました。

お待ちしております



湊線沿線に植えた(7~8月)はまぎくが筒もなく満開の時期を迎えます。沿線自治会の皆さんの除草も行われ皆様のお趣をお待ちしています。

はまぎく開花情報
殿山駅のはまぎくは6分咲き、見頃は10月末から11月中旬まで

| 駅 | 開花場所 |
|------|-------|
| 阿字ヶ浦 | 駅構内西側 |
| 磯崎 | 駅構内西側 |
| 平磯 | 沢ノキ踏切 |
| 殿山 | 駅構内東側 |
| 那珂湊 | 田中後踏切 |
| 中根 | 駅構内西側 |

みんなで乗ろう!湊線応援企画

ポイントカード(那珂湊ホームシール会発行)の満点カード3枚で定期券・回数券の購入券(3,000円)と交換。電話受付
 ・受付日 平成19年11月12日 9:00~ 先着100名
 ・購入券交換日 平成19年11月13日~15日 (交換場所) 那珂湊ホームシール会事務局
 ・購入券使用期限 平成20年3月31日まで
 ☆詳細は十日買チラシ(11/10新聞折込)をご覧ください。
 ☆お問合せ 同事務局 ☎263-7292まで

列車に乗るって楽しい!



10月5日と15日、那珂湊第三小学校の2年生(65名)が湊線体験学習を行いました。自分で切符を買ったり、那珂湊駅周辺を散策したり、湊線の楽しみ方も学んだみたいです。

応援団会員数 1,978名 (10月16日現在)



市 釈迦町パークアンドライド ご利用下さい無料駐車場

10月1日より普通乗車券、回数券利用者も無料駐車場をご利用できます。

- 駐車場所 ひたちなか市釈迦町 6865-1
- 申込方法 那珂湊駅にある「釈迦町駐車場利用台帳」に必要事項を記入して下さい。
- 利用台数 30台(駐車場既利用者以外の場所)
- 利用期間 平成20年3月31日まで

湊線乗車特典 サービス企画



- ★湊線特典サービスは、湊線に乗車の際に、那珂湊駅または乗務員が発行する「乗車証明書」(当日限り有効)を各店舗へ提示することにより各店独自のサービスが受けられます。
- ◆那珂湊・平磯・阿字ヶ浦地区の宿泊施設『宿泊優待サービス』(69店)
- ◆お魚市場・本町通り商店街『お買い物サービス』(52店)
- ◆おらが湊鐵道応援団『レンタサイクル』